

集計結果「キャリア・コンサルタント資格取得者の活動状況に関する調査」

1. キャリア・コンサルタント自身について

問1 あなたご自身についておうかがいします。

(1) あなたが最初にキャリア・コンサルタント資格を取得した時期はいつですか。

表1 - 1 キャリア・コンサルタント資格を取得した時期

	回答	%	回答数
1	平成14年以前	7.0%	241
2	平成15年	14.5%	501
3	平成16年	22.0%	761
4	平成17年	24.4%	845
5	平成18年	32.2%	1117
集計母数			3465

(2) あなたの年齢はおいくつですか。

表1 - 2 年齢

	回答	%	回答数
1	30歳未満	3.3%	114
2	30歳代	21.6%	749
3	40歳代	31.3%	1084
4	50歳代	30.2%	1045
5	60歳以上	13.7%	473
集計母数			3465

(3) あなたの性別は男性・女性のどちらですか。

表1 - 3 性別

	回答	%	回答数
1	男性	58.2%	2015
2	女性	41.8%	1450
集計母数			3465

(4) あなたの住所はどちらですか。

表1 - 4 - 1 地域(地方別)

	地域(地方別)	%	回答数
	関東地方	42.0%	1457
	近畿地方	17.9%	620
	中部地方	15.6%	542
	九州地方	7.1%	246
	東北地方	5.1%	177
	中国地方	4.8%	168
	四国地方	3.7%	127
	北海道	3.5%	122
	国外	0.2%	6
	合計		3465

表1 - 4 - 2 住所（都道府県別）

	回答	%	回答数
1	北海道	3.5%	122
2	青森県	0.6%	21
3	岩手県	0.9%	32
4	宮城県	1.9%	67
5	秋田県	0.5%	18
6	山形県	0.6%	22
7	福島県	0.5%	17
8	茨城県	1.7%	59
9	栃木県	0.7%	24
10	群馬県	1.2%	42
11	埼玉県	4.8%	166
12	千葉県	6.4%	221
13	東京都	16.9%	585
14	神奈川県	10.4%	360
15	新潟県	1.6%	57
16	富山県	0.6%	20
17	石川県	0.9%	31
18	福井県	0.9%	32
19	山梨県	0.9%	30
20	長野県	1.6%	56
21	岐阜県	1.2%	43
22	静岡県	2.4%	82
23	愛知県	5.5%	191
24	三重県	1.1%	39
25	滋賀県	0.5%	18
26	京都府	1.9%	65
27	大阪府	7.6%	265
28	兵庫県	5.1%	175
29	奈良県	1.2%	41
30	和歌山県	0.5%	17
31	鳥取県	0.2%	8
32	島根県	0.3%	12
33	岡山県	0.8%	27
34	広島県	2.7%	93
35	山口県	0.8%	28
36	徳島県	0.8%	28
37	香川県	0.5%	19
38	愛媛県	1.4%	47
39	高知県	1.0%	33
40	福岡県	2.9%	100
41	佐賀県	0.3%	10
42	長崎県	0.6%	20
43	熊本県	1.0%	33
44	大分県	0.9%	30
45	宮崎県	0.7%	24
46	鹿児島県	0.3%	11
47	沖縄県	0.5%	18
48	国外	0.2%	6

(5) あなたの現在の職業の業種は何ですか。(複数に亘る場合、主なもの1つだけ)

表1 - 5 現在の業種

	回答	%	回答数
1	建設業	1.0%	36
2	製造業	8.8%	304
3	電気、ガス、水道、熱供給業	0.5%	17
4	情報通信業	5.0%	173
5	運輸業	0.6%	20
6	卸売・小売業	2.8%	97
7	金融・保険業	2.6%	90
8	不動産業	0.4%	15
9	飲食店、宿泊業	0.2%	6
10	医療・福祉	2.8%	98
11	教育、学習支援業	17.3%	599
12	その他のサービス業	26.8%	928
13	公務	16.2%	561
14	その他	15.0%	521
	集計母数		3465

(6) あなたの現在の職業の職務内容は何ですか。(複数に亘る場合、主なもの1つだけ)

表1 - 6 現在の職務内容

	回答	%	回答数
1	人事・労務・能力開発	19.3%	668
2	法務・総務	2.7%	95
3	経理・財務	1.7%	60
4	営業・マーケティング	7.4%	256
5	経営・企画	4.3%	149
6	販売・サービス	2.4%	84
7	情報処理・管理	1.5%	53
8	製造・生産	0.7%	23
9	技術・研究開発	1.2%	41
10	医療・保健・福祉	2.5%	85
11	管理・監督	3.3%	115
12	コンサルタント	19.4%	672
13	企業経営・団体役員	2.9%	102
14	教師・教員	4.5%	157
15	労働組合	0.2%	8
16	その他	25.9%	897
	集計母数		3465

(7) あなたは、キャリア・コンサルタント資格以外の関連資格をお持ちですか。
(あてはまるものすべてを選択)

表1-7 キャリア・コンサルタント以外の関連資格について

	回答	%	回答数
1	産業カウンセラー	36.6%	1269
2	臨床心理士	0.3%	12
3	心理相談員	9.2%	320
4	認定心理士	1.5%	53
5	医師・看護師・保健師	0.9%	32
6	社会福祉士(ソーシャルワーカー)	0.6%	20
7	精神保健福祉士	0.4%	13
8	衛生管理者	11.3%	390
9	社会保険労務士	5.6%	193
10	中小企業診断士	1.5%	53
11	税理士	0.2%	6
12	ファイナンシャル・プランナー	6.7%	231
13	教員免許	14.8%	513
14	教育カウンセラー	2.7%	93
15	関連資格は持っていない	37.1%	1285
16	その他	10.1%	351
	集計母数		3465

問2 キャリア・コンサルタント資格を取得したのはどのような理由からですか。
(あてはまるものすべてを選択)

表2 キャリア・コンサルタント資格の取得理由

	回答	%	回答数
1	工作上必要だったため	43.3%	1499
2	専門能力を高めるため	61.4%	2129
3	職業人生の将来に備えるため	43.9%	1521
4	この分野に興味があったため	57.9%	2005
5	勤務先からの指示や勧めがあったため	14.5%	503
6	就職(転職)に有利だと思ったため	15.3%	530
7	起業するため	5.9%	203
8	人脈(ネットワーク)作りのため	10.6%	369
9	定年後経験を活かして社会貢献するため	25.7%	890
10	その他	2.5%	87
	集計母数		3465

問3 キャリア・コンサルタント資格取得の前後でキャリア・コンサルティングに関連する活動に変化がありましたか。

表3-1 キャリア・コンサルタント資格取得前後の活動

	回答	%	回答数
1	資格取得前からキャリア・コンサルティングに関連する活動をしており、現在もしている	42.0%	1457
2	資格取得前はキャリア・コンサルティングに関連する活動をしていなかったが、現在はしている	23.0%	797
3	資格取得前はキャリア・コンサルティングに関連する活動をしていたが、現在はしていない	6.9%	240
4	資格取得前からキャリア・コンサルティングに関連する活動をしておらず、現在もしていない	28.0%	971
	集計母数		3465

2. キャリア・コンサルタントの活動実態について

問3で「キャリア・コンサルティングに関連する活動を現在している」と答えた者に対する質問

問4 現在のキャリア・コンサルタントとしての主な活動地域（勤務地）はどこですか。（複数に亘る場合、主なもの1つだけ）

表4 主な活動地域（勤務地）

	回答	%	回答数
1	北海道	4.3%	98
2	青森県	0.8%	19
3	岩手県	0.8%	19
4	宮城県	1.9%	42
5	秋田県	0.6%	13
6	山形県	0.7%	15
7	福島県	0.6%	13
8	茨城県	1.8%	40
9	栃木県	0.5%	12
10	群馬県	1.2%	28
11	埼玉県	2.4%	53
12	千葉県	4.1%	93
13	東京都	26.4%	594
14	神奈川県	4.9%	110
15	新潟県	1.6%	37
16	富山県	0.4%	10
17	石川県	0.8%	18
18	福井県	1.0%	23
19	山梨県	0.7%	16
20	長野県	1.6%	37
21	岐阜県	0.8%	18
22	静岡県	2.2%	50
23	愛知県	6.0%	135
24	三重県	1.2%	27
25	滋賀県	0.3%	6
26	京都府	1.7%	38
27	大阪府	11.1%	250
28	兵庫県	3.1%	70
29	奈良県	0.4%	10
30	和歌山県	0.4%	8
31	鳥取県	0.2%	5
32	島根県	0.4%	8
33	岡山県	0.7%	16
34	広島県	2.6%	58
35	山口県	0.9%	21
36	徳島県	0.8%	18
37	香川県	0.4%	10
38	愛媛県	1.5%	33
39	高知県	0.8%	17
40	福岡県	2.8%	64
41	佐賀県	0.5%	12
42	長崎県	0.6%	14
43	熊本県	0.9%	20
44	大分県	0.8%	18
45	宮崎県	0.8%	18
46	鹿児島県	0.2%	5
47	沖縄県	0.5%	11
48	国外	0.2%	4
	集計母数		2254

問5 現在のキャリア・コンサルタントとしての主な活動について、形態、場、日数、収入はどのようなものですか。

(1) 活動の形態（複数に亘る場合、主なもの1つだけ）

表5 - 1 - 1 活動の形態

	回答	%	回答数
1	正規社員として組織内で相談・支援を実施している（専任）	14.5%	327
2	正規社員として組織内で必要に応じて相談・支援を実施している（兼任）	25.6%	578
3	非正規社員（契約、嘱託、パートタイマーなど）として組織内で相談・支援を実施している（専任）	26.3%	593
4	非正規社員（契約、嘱託、パートタイマーなど）として組織内で必要に応じて相談・支援を実施している（兼任）	9.1%	206
5	専業として自営で活動をしている（セミナー講師等含む）	6.4%	145
6	副業として自営で活動をしている（セミナー講師等含む）	5.9%	132
7	ボランティアで活動をしている（セミナー講師等含む）	8.0%	180
8	その他	4.1%	93
	集計母数		2254

(2) 活動の場（複数に亘る場合、主なもの1つだけ）

表5 - 2 活動の場

	回答	%	回答数
1	企業内（キャリア開発部門など）	24.2%	545
2	大学・短期大学・高等専門学校・専修学校（キャリアセンターなど）	13.8%	312
3	中学・高等学校	2.0%	46
4	公的就職支援機関（ハローワーク、ジョブカフェ、ヤングジョブスポットなど）	30.3%	682
5	民間就職支援機関（人材派遣会社、再就職支援機関など）	17.6%	397
6	地域（NPO、ボランティアなど）	6.8%	153
7	その他	5.3%	119
	集計母数		2254

(3) 活動の1月当たり平均日数

表5 - 3 活動の1月当たり平均日数

	回答	%	回答数
1	1～5日程度	42.7%	963
2	6～10日程度	12.4%	279
3	11～15日程度	9.8%	222
4	16～20日程度	19.8%	447
5	21～25日程度	13.9%	313
6	26～30日程度	1.3%	30
	集計母数		2254

キャリア・コンサルタントとしての活動に限定した、おおよその日数。

(4) 活動の1月当たり平均収入

表5 - 4 活動の1月当たり平均収入

	回答	%	回答数
1	0円	29.2%	658
2	1円以上～10万円未満	24.4%	549
3	10万円以上～20万円未満	15.8%	357
4	20万円以上～30万円未満	18.4%	414
5	30万円以上～50万円未満	9.7%	218
6	50万円以上	2.6%	58
	集計母数		2254

キャリア・コンサルタントとしての活動による収入に限定した、おおよその金額。

問6 クライアントからのキャリアに関する相談の内容で、特に多いのはどのようなものですか。（多いもの上位3つまでに）

表6 相談内容で多いもの

	回答	%	回答数
1	現在の仕事・職務の内容	22.1%	499
2	今後の生活設計、能力開発計画、キャリア・プラン等	30.0%	677
3	企業内の異動希望等	7.3%	164
4	職場の人間関係	18.7%	421
5	部下の育成・キャリア開発	7.5%	168
6	就職・転職活動の進め方	54.9%	1238
7	将来設計・進路選択	21.3%	480
8	過去の経験の棚卸し、振り返り等	15.7%	354
9	履歴書やエントリーシートの書き方・添削等	37.0%	835
10	職業の適性	26.2%	590
11	自己分析	21.9%	494
12	面接の受け方	23.6%	531
13	個人的な生活面に関すること（家庭生活や人間関係など）	8.8%	198
14	学生生活に関すること（授業やゼミの選択など）	2.8%	64
15	その他	2.3%	51
	集計母数		2254

問7 あなたがキャリア・コンサルタントとして活動するうえで、課題であると感じるのはどのようなことですか。（あてはまるものすべてを選択）

表7 キャリア・コンサルタントとして活動する上で、課題であると感じること

	回答	%	回答数
1	キャリア開発支援に対する組織のトップの理解が十分でない	26.2%	591
2	キャリア開発支援に対する現場管理者の理解が十分でない	26.0%	585
3	キャリア開発支援に対する関係者間の連携を図るのが難しい	30.2%	680
4	相談・支援を行う環境（場所）が整っていない	38.4%	865
5	クライアント側に相談・支援を受けるゆとりがない	20.4%	459
6	クライアントが消極的であったり、相談に来るのをためらったりする	26.0%	586
7	キャリア・コンサルタントとしての自分自身の力量が十分でない	41.7%	940
8	キャリア・コンサルタントの組織内における立場や権限、受け持ち範囲が明確でない	31.6%	712
9	『キャリア・コンサルタント』というものが知られていない	41.3%	931
10	特に課題であると感じることはない	4.7%	107
11	その他	7.4%	166
	集計母数		2254

問8 キャリア・コンサルタントとして活動するうえで、自分自身の能力についてどのように感じますか。

表8 - 1 キャリア・コンサルタントとしての自分自身の能力

		1	2	3	4	5	99
		十分能力がある	ある程度は能力がある	あまり能力がない	能力がない	わからない	無回答
1	キャリア開発に対する理解がある	414	1548	217	13	62	0
		18.4%	68.7%	9.6%	0.6%	2.8%	0.0%
2	キャリア・コンサルタントの役割や義務に対する理解がある	694	1436	100	6	18	0
		30.8%	63.7%	4.4%	0.3%	0.8%	0.0%
3	キャリア発達理論、職業選択理論等のキャリア開発に関する理論の知識がある	235	1407	542	50	20	0
		10.4%	62.4%	24.0%	2.2%	0.9%	0.0%
4	カウンセリングに関する理論の知識がある	347	1486	361	40	20	0
		15.4%	65.9%	16.0%	1.8%	0.9%	0.0%
5	キャリアシート、心理テスト等による自己理解に関する知識がある	276	1334	556	60	28	0
		12.2%	59.2%	24.7%	2.7%	1.2%	0.0%
6	職業・仕事に関する知識がある	674	1316	233	20	11	0
		29.9%	58.4%	10.3%	0.9%	0.5%	0.0%
7	職業能力開発に関する知識がある	341	1276	556	44	37	0
		15.1%	56.6%	24.7%	2.0%	1.6%	0.0%
8	企業における雇用管理の仕組みや人事労務施策、労働条件に関する知識がある	469	1054	572	135	24	0
		20.8%	46.8%	25.4%	6.0%	1.1%	0.0%
9	労働関係法規、社会保障制度等に関する知識がある	334	1028	685	181	26	0
		14.8%	45.6%	30.4%	8.0%	1.2%	0.0%
10	メンタルヘルスに関する知識がある	285	1064	674	193	38	0
		12.6%	47.2%	29.9%	8.6%	1.7%	0.0%
11	キャリア開発に関する相談を行うスキルがある	421	1342	397	54	40	0
		18.7%	59.5%	17.6%	2.4%	1.8%	0.0%
12	キャリア開発研修等、従業員に対する研修を企画、運営するスキルがある	362	924	694	180	94	0
		16.1%	41.0%	30.8%	8.0%	4.2%	0.0%
13	組織内の関係部門等と連携・協力することができる	456	1165	435	80	118	0
		20.2%	51.7%	19.3%	3.5%	5.2%	0.0%
14	外部専門機関や専門家と連携・協力することができる	310	984	679	174	107	0
		13.8%	43.7%	30.1%	7.7%	4.7%	0.0%
15	キャリア・コンサルタントとしての自己研鑽に努めることができる	829	1193	192	17	23	0
		36.8%	52.9%	8.5%	0.8%	1.0%	0.0%
16	その他	101	393	220	10	365	1165
		4.5%	17.4%	9.8%	0.4%	16.2%	51.7%
集計母数							2254

問9 現在のキャリア・コンサルタントとしての活動に満足していますか。

表9 活動への満足度

	回答	%	回答数
1	はい	36.2%	817
2	いいえ	63.8%	1437
集計母数			2254

問10 今後、自分自身のキャリア・コンサルタントとしての活動を拡大したいと考えていますか。また、その理由は何故ですか。

表10 - 1 今後の活動に対する考え

	回答	%	回答数
1	拡大したい	80.8%	1822
2	このままでよい	18.2%	411
3	縮小させたい	0.9%	21
集計母数			2254

3. キャリア・コンサルティングに関連する活動をしていない者について

問3で「キャリア・コンサルティングに関連する活動を現在していない」と答えた者に対する質問

問11 現在キャリア・コンサルタントとしての活動をしていないのは、どのような理由からですか。（あてはまるものすべてを選択）

表11 活動をしていない理由

	回答	%	回答数
1	キャリア開発支援に関する環境（組織、部門など）に所属していない	67.1%	812
2	周囲にキャリア開発支援の仕事のニーズがない	36.6%	443
4	他の仕事などで忙しく、自分自身に時間的余裕がない	29.0%	351
5	自分自身の専門的スキル・知識に自信がない	23.7%	287
3	所属する組織（企業等）がキャリア開発支援に熱心ではない	18.3%	222
6	キャリア開発支援の仕事が必要としない	4.3%	52
7	その他	11.0%	133
	集計母数		1211

問12 今後、キャリア・コンサルタントとしての活動を開始あるいは再開したいと考えますか。

表12 活動を開始あるいは再開したいか

	回答	%	回答数
1	ぜひ開始（再開）したい	45.5%	551
2	できれば開始（再開）したい	29.2%	354
3	開始（再開）したいが、当面難しい	21.9%	265
4	当面開始（再開）する気はない	3.4%	41
	集計母数		1211

（問12で「ぜひ開始（再開）したい」「できれば開始（再開）したい」と答えた者に対して）今後、キャリア・コンサルタントとしての活動を開始（再開）するために、どのようなことを予定していますか。（あてはまるものすべてを選択）

表13 活動の開始（再開）のために予定していること

	回答	%	回答数
1	関連業界への転職	42.7%	386
2	所属する組織（企業等）内の異動希望	27.5%	249
3	自営（独立開業）	18.8%	170
4	副業	32.5%	294
5	ボランティア	49.1%	444
6	その他	11.9%	108
	集計母数		905

4. 資格取得後の能力向上 / ネットワーク等について

問14 キャリア・コンサルタントとしての能力を維持・向上させるため、どのようなことをしていますか。（あてはまるものすべてを選択）

表14 キャリア・コンサルタントの能力の維持・向上のため実施していること

	回答	%	回答数
1	キャリア・コンサルタント資格以外の関連資格の取得	38.1%	1320
2	キャリア・コンサルティングに関連する研修会・勉強会等への参加	70.5%	2443
3	キャリア・コンサルティングに関連する自主的な研修会・勉強会等の実施	31.3%	1086
4	キャリア・コンサルティングの実施に関する指導者（スーパーバイザー）による	17.4%	603
5	キャリア・コンサルティングに関する事例検討会	21.7%	753
6	クライアントに対するアンケート結果等の活用	13.2%	457
7	所属する組織（企業等）内の関係部門等とのネットワーク作り	26.6%	921
8	所属する組織（企業等）外の専門家等とのネットワーク作り	28.7%	995
9	特に何もしていない	8.6%	297
10	その他	7.6%	263
	集計母数		3465

問15 キャリア・コンサルタント同士で、情報交換や交流のネットワークをお持ちですか。（あてはまるものすべてを選択）

表15 キャリア・コンサルタント同士の情報交換・交流のネットワークについて

	回答	%	回答数
1	定期的に連絡を取り合っている	40.5%	1403
2	自主的な勉強会などを開催している	26.7%	926
3	NPOなどで共同の活動をしている	9.2%	320
4	現在特に交流はない	39.3%	1361
5	その他	6.5%	226
	集計母数		3465

問16 キャリア・コンサルタントとして活動や学習をするうえで、相談や紹介（リファー）等をする相手として、どのようなネットワークをお持ちですか。（あてはまるものすべてを選択）

表16 相談や紹介（リファー）等をする相手としてのネットワークについて

	回答	%	回答数
1	指導者（スーパーバイザー）	18.6%	643
2	精神科医・心療内科医・産業医等の医療機関	15.8%	549
3	臨床心理士、認定心理士、カウンセラー等のメンタル領域の専門家	29.3%	1014
4	社会福祉士（ソーシャルワーカー）、精神保健福祉士等の福祉領域の専門家	8.1%	282
5	税理士、社会保険労務士、ファイナンシャル・プランナー等の税務・保険等の専門家	27.7%	961
6	弁護士、司法書士等の法律の専門家	13.0%	452
7	キャリア・コンサルタント同士のネットワーク	60.0%	2078
8	相談や紹介（リファー）等をする相手・ネットワークを持っていない	21.5%	745
9	その他	3.5%	120
	集計母数		3465

問17 キャリア・コンサルティングに関する学習をするうえで、フォローアップのサービスを受けられるとしたら、どのようなものを望まれますか。(あてはまるものすべてを選択)

表17 希望するフォローアップのサービス

	回答	%	回答数
1	セミナー、講演会、ワークショップ	83.1%	2879
2	専門家や関係機関同士の交流の機会	58.8%	2039
3	通信教育やeラーニング	31.5%	1090
4	メールマガジンやホームページなどによる情報提供	40.5%	1402
5	指導者(スーパーバイザー)による助言・指導	56.5%	1957
6	その他	2.3%	81
集計母数			3465

問18 (1) キャリア・コンサルティング実施のために必要な能力体系に関して、(1) 今後、更に学習したい内容は次のうちどれですか。また、(2) キャリア・コンサルタント養成講座で、今後、充実させた方がよいと考えられる内容は次のうちどれですか。(あてはまるものすべてを選択)

(1) キャリア・コンサルティングの社会的意義に対する理解

		1	2	
		今後、更に学習したい内容	キャリア・コンサルタント養成講座で、今後、充実させた方がよいと考えられる内容	
1	社会・経済的動向とキャリア形成支援の必要性の認識	1774 51.2%	1583 45.7%	
2	キャリア・コンサルティングの役割の理解	1111 32.1%	1570 45.3%	
3	キャリア・コンサルティングを担う者の活動範囲と義務	1403 40.5%	1644 47.4%	
集計母数			3465	

(2) キャリア・コンサルティングを行うための基本的知識

		1	2	
		今後、更に学習したい内容	キャリア・コンサルタント養成講座で、今後、充実させた方がよいと考えられる内容	
1	キャリアに関連する各理論の理解	1582 45.7%	1162 33.5%	
2	カウンセリングに関連する理論の理解	1868 53.9%	1407 40.6%	
3	自己理解に関する理解	1664 48.0%	1291 37.3%	
4	仕事に関する理解	1638 47.3%	1252 36.1%	
5	職業能力開発に関する理解	1847 53.3%	1325 38.2%	
6	雇用管理、労働条件に関する理解	1673 48.3%	1239 35.8%	
7	労働市場等に関する理解	1674 48.3%	1249 36.0%	
8	労働関係法規、社会保障制度等に関する理解	1698 49.0%	1279 36.9%	
9	メンタルヘルスに関する理解	2284 65.9%	1768 51.0%	
10	ライフステージ、発達課題に関する理解	1585 45.7%	1132 32.7%	
11	転機に関する理解	1458 42.1%	1043 30.1%	
12	相談者の類型的・個人的特性に関する理解	1946 56.2%	1249 36.0%	
集計母数			3465	

(3) キャリア・コンサルティングの相談実施において必要なスキル

		1	2	99
		今後、更に学習したい内容	キャリア・コンサルタント養成講座で、今後、充実させた方がよいと考えられる内容	無回答
1	カウンセリング・スキル	2538	1845	524
		73.2%	53.2%	15.1%
2	グループアプローチ・スキル	1884	1364	1148
		54.4%	39.4%	33.1%
3	キャリアシートの作成指導	1469	1311	1361
		42.4%	37.8%	39.3%
4	相談過程全体のマネジメント・スキル	2002	1377	1036
		57.8%	39.7%	29.9%
5	相談場面の設定	1003	1058	1816
		28.9%	30.5%	52.4%
6	「自己理解」支援	1628	1293	1297
		47.0%	37.3%	37.4%
7	「仕事理解」支援	1407	1164	1506
		40.6%	33.6%	43.5%
8	「啓発的経験」支援	1411	1008	1600
		40.7%	29.1%	46.2%
9	「意思決定」支援	1649	1158	1372
		47.6%	33.4%	39.6%
10	「方策の実行」支援	1377	969	1642
		39.7%	28.0%	47.4%
11	「新たな仕事への適応」支援	1704	1135	1326
		49.2%	32.8%	38.3%
12	相談過程の総括	1577	1117	1451
		45.5%	32.2%	41.9%
		集計母数		3465

(4) キャリア・コンサルティングの包括的な推進、効果的实施に係る能力

		1	2	99
		今後、更に学習したい内容	キャリア・コンサルタント養成講座で、今後、充実させた方がよいと考えられる内容	無回答
1	キャリア形成、キャリア・コンサルティングに関する教育・普及活動	1679	1286	1204
		48.5%	37.1%	34.7%
2	環境への働きかけの認識と実践	1452	1057	1501
		41.9%	30.5%	43.3%
3	ネットワークの認識と実践	1733	1065	1301
		50.0%	30.7%	37.5%
4	自己研鑽	2203	781	1061
		63.6%	22.5%	30.6%
5	指導者（スーパーバイザー）による助言・指導	2027	1128	1047
		58.5%	32.6%	30.2%
6	キャリア形成支援者としての姿勢	1691	1174	1272
		48.8%	33.9%	36.7%
		集計母数		3465

(5) その他

		1	2	99
		今後、更に学習したい内容	キャリア・コンサルタント養成講座で、今後、充実させた方がよいと考えられる内容	無回答
1	その他	323	212	3034
		9.3%	6.1%	87.6%
		集計母数		3465

5. キャリア・コンサルタントの活躍の場 / 環境整備について

問19 今後、キャリア・コンサルタントの活動の場や、キャリア・コンサルタントが活躍しやすい環境を作るためには、どのような対策が効果的だと思いますか。（あてはまるものすべてを選択）

表19 活動の場や活躍しやすい環境を作るため効果的と思われる対策

	回答	%	回答数
1	キャリア開発の重要性に関する組織（企業、教育機関等）への啓発活動を充実する	71.3%	2469
2	キャリア開発の重要性に関する個人の認識を高める活動を充実する	49.4%	1712
3	キャリア・コンサルティングに関する学習機会・学習ツールを提供する	43.5%	1508
4	キャリア・コンサルタント個人の能力や専門性を評価する制度を整備する	44.0%	1525
5	指導者（スーパーバイザー）から助言・指導を受けることができる体制を整備する	54.5%	1887
6	キャリア・コンサルティングを実施する上での問題や困難について相談できる窓口を設置する	47.6%	1651
7	インターネットなどによる専門的な情報提供を充実する	37.6%	1302
8	キャリア・コンサルタント自身が能力を向上できる機会を全国的に提供する	54.3%	1880
9	関係者の交流や情報交換の機会を増やす	42.3%	1465
10	キャリア・コンサルティングの実践機会を提供する	47.8%	1655
11	キャリア・コンサルタント資格を国家資格とする	57.4%	1990
12	その他	2.2%	76
	集計母数		3465